

## 【環境にやさしいまち①】

武田隆志（たけだ りゅうじ） 豊科北中学校

私は、豊科北中学校二年、武田隆志です。

環境にやさしいまちグループは、安曇野の水資源や特定外来種、廃棄物の処理の仕方などについて学習してきました。そこで、各議員からの質問をさせていただきます。

私は、安曇野の地下水についてお尋ねいたします。

私が安曇野の地下水について思う課題は、豊富な水量を維持できていないことだと思います。その課題がなぜ起きているのかというと、市民の皆さんの節水に対する意識が浅いからではないかと思います。

そこで、私は、各家庭や、学校、公民館などの公共の場所などに、節水しようシールを配布し、水道の近くに貼ってもらうという方法を考えました。その具体的な例は、「ここ30年で地下水が $\frac{10}{100}$ 億tも減っています。節水をしてください」というように、理由を付けて書くとよいと思います。

その実現のため、市にお願いしたいことは、公民館や図書館、児童館など、公共施設への節水シールの配布をしたり、回覧板にはさみ、各家庭に配布したりすることです。

そうすることで、市民のみなさんの節水に対する意識が高まり、安曇野の地下水を維持、増加させることが可能になるかもしれません。もちろん、私自身も呼びかけをして、自ら節水を心がけます。まずは少しずつ維持に近づけるように取り組み、そこからどんどんと節水量を増やしていけば、安曇野の環境がよくなり、その環境を目当てとする観光客が増え、地域活性化にもつながり、理想とする安曇野に近づけると 생각합니다。以上で、私からの質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。

## 【環境にやさしいまち②】

神谷咲智（かみや さち） 三郷中学校

私は、三郷中学校二年、神谷咲智です。

私は、特定外来生物についてお尋ねします。

私が思う課題は、特定外来生物がなかなか減らないということです。その課題がなぜ起きているのかというと、特定外来生物が環境にどう影響を及ぼしているのかを多くの人が知らないことと、特定外来生物の見分け方が分からないからではないかと思います。

そこで、提案です。私は、特定外来生物に関する環境への害について記載したチラシなどを各家庭に配布することです。そうすることで、先に書いた二点についての周知を図られ、市民が特定外来生物の特徴、元々生きている生物との違いが分かるのではないかと思います。

今までは、「きれいだから」残してきた方々が特定外来生物を駆除してくれる人となり、特定外来生物を減らせると思います。特定外来生物がなぜいけないのかを理解してもらうことが大切なことであり、チラシ等での配付が提案実現のためよいと考えました。

市にお願いしたいことは、構成内容と印刷、各家庭への配布での工夫と考えます。チラシ等は、写真を大きくし、特定外来生物と似ている生物との違いを分かりやすいものにして欲しいです。また、特定外来生物がなぜいけないのかを知ってもらうために、環境におよぼす影響をチラシ等に分かりやすく書いてもらいたいです。まず解決の第一歩として、今よりも自然豊かな、過ごしやすい安曇野市になるのではないのでしょうか。

これらのことを通して、私は市民の協力を大切にして特定外来生物が減らせると考えます。自然が豊かな安曇野市を守るために、是非提案の実現をお願いします。以上で、私からの質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。

### 【環境にやさしいまち③】

待井みちる（まちい みちる） 穂高西中学校

私は、穂高西中学校二年、待井みちるです。

私は、廃棄物の問題についてお尋ねします。

自分が思う課題は、平成二八年度に行われた地区別委託収集量の結果についてです。豊科、穂高、三郷、堀金、明科の五つの地域でごみの不法投棄量はおよそ16tでした。一年間で16tという結果は多いと感じました。

なぜごみの不法投棄という問題が起きているのか、自分なりに考えてみたところ、誰も見ていないからいいやという軽い気持ちで捨ててしまうことが理由なのではないかと思えます。

そこで私は、不法投棄改善のために、次のような二つの方法を考えました。

一つ目は安曇野市内の小中学校で児童会・生徒会のボランティア活動としてゴミ拾いをしてもらいます。そして人通りの多いところや、国道沿いなどに、花を植えその場をきれいに飾ることでごみを捨てることも躊躇するようにすればもっとごみを捨てる人が少なくなると思えます。

もう一つは、不法投棄するとごみが次から次へと捨てられてしまい景観が崩れてしまったり、プラスチックなどは分解されずにずっとごみとして残ってしまったりする問題点をまとめてホームページや広報あづみの、回覧板などで掲載して地域の人たちに見てもらいます。ごみを捨てることを注意する看板をもっと立てたりしておくのも一つの考えだと思いました。

このような活動をするために、市にお願いしたいことは、活動を行った小中学校にボランティアの報酬として肥料や花の苗を置いてもらうことを提案します。ゴミ拾いボランティアを行うことでごみを拾うことの習慣が付き、ゴミを捨ててはいけない意識につながると思えます。また、私たちのような若い世代のうちにごみを捨ててはいけないという意識をきちんと身に付けることもこの活動の大事な部分だと思えます。

このように、ゴミ拾いという誰にもできる簡単なことを継続していくことが大切だと考えました。そうすることが、安曇野市がきれいなまちでいられる大切な歩みとなると思えます。

以上で、私からの質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。